

Minami Shinshu

すきです

南信州

南信州広域だより
VOL.51 2010.6
南信州広域連合
飯田市追手町2丁目678
(長野県飯田合同庁舎内)
TEL 0265-53-7100
FAX 0265-53-7155
URL <http://mi7mi.org/>



minami
shinshu
ニッポンの日本。

リニア中央新幹線飯田駅の実現を目指し —わたしたちの思いや熱意を結集するとき—

リニア中央新幹線飯田駅実現に向けて飯田下伊那、南信州地域は大きく動き出しており、地域の将来を左右する正念場にあります。リニア飯田駅が、長野県および三遠南信地域の玄関口の役割を担い、両圏域に大きなプラスの効果をもたらすよう、郡市民あげて将来のビジョンを描くときです。誇るべき地域の歴史や伝統、文化を大切にし、世界に向けて発信できる地域を目指します。

圏域内の人口・世帯数
(2010.5)

人 口	169,602人
男	80,725人
女	88,877人
世 帯	58,494戸



リニア中央新幹線

飯田駅設置を確かなものに

リニア中央新幹線は、東京から大阪までを約一時間で結ぶ新たな革新的高速鉄道システムです。国土の大動脈として、21世紀の日本経済を支え、地域の活力とゆとりある生活を実現させるための国家プロジェクトとして進められています。

リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を目指す飯田下伊那地域は、様々な取り組みが始められています。

こうした機運の高まりの中、5月8日には、約2000人が集まる「リニア中央新幹線飯田駅設置総決起大会」が開催されました。更に、地域が一丸となり大きく動き出す正念場に、リニアを見据えた「リニア将来構想検討会議」での議論も始まりました。

リニア実現を目指して た36年間の取り組み

国鉄・JR東海の取り組み

国の動向

国は、昭和48年に中央新幹線基本計画を決定し、調査を開始いたしましたが、翌49年には長野県議会において県内通過の意見書が可決され、その後に、どの地域よりも早く、飯田下伊那地域の官民が一体となり「中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会」(現在のリニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会)が結成されました。以来、今日までの36年間、リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を行ってきました。

R東海は全額自己負担を前提とした中央新幹線の整備促進を表明しました。これを促進を表しました。これを促進を表しました。これを

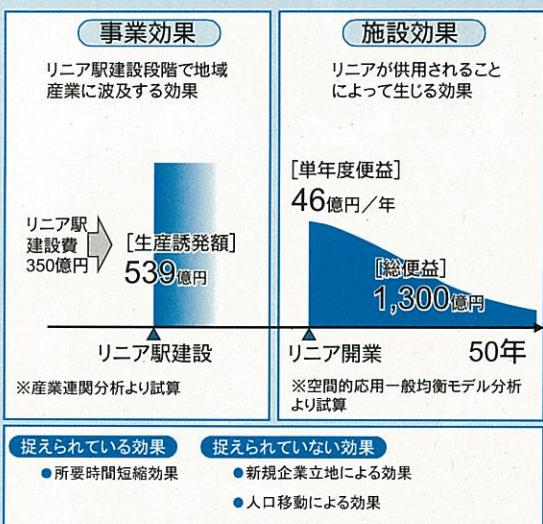
リニア新幹線の実用化は、昭和37年から超伝導リニアの研究が始まり、平成2年には山梨リニア実験線が着工しました。以来、リニアの技術開発とともに、安全性や環境への影響に関するデータが着実に蓄積されました。

こうした長年の研究によって、国の「超電導磁気浮上式鉄道実用技術評価委員会」では、「超電導磁気浮上式鉄道について実用化の基礎技術が確立した」との評価がなされ、平成19年12月、JR東海は全額自己負担を前提とした中央新幹線の整備促進を表明しました。これを

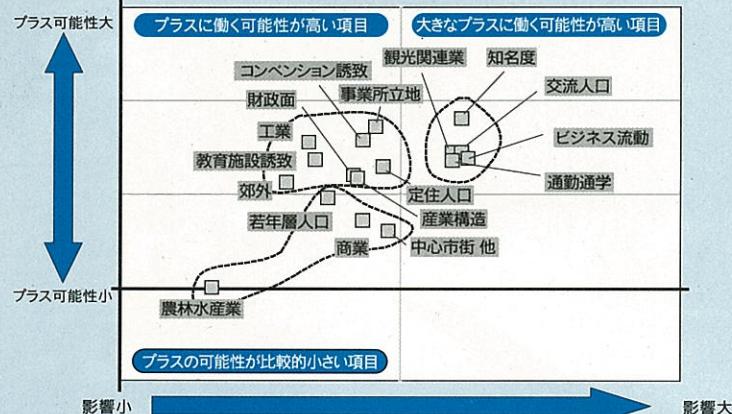
リニア実現に向けた動きが加速してきました。

—リニア中央新幹線の実現による社会・経済影響調査(都市アンケート・ヒアリング結果)より抜粋—

リニアによる事業効果と施設効果



新幹線駅の影響度と内容の分布



新幹線駅のある自治体(三大都市圏を除く)に対してアンケート調査を実施し、新幹線開業による影響度と内容の関係について調査しました。知名度や交流人口など大きな影響があることが分かりました。一方、影響の大小は、都市の政策によって変化することもヒアリング調査などから分かりました。

先人に学び、将来に紡ぐ

伊原五郎兵衛翁の飯田線へかける思い

明治時代、日本には都市と都市をつなぐ鉄道計画がいくつかあり、中央本線もその中の一路線でした。

この中央本線を巡っては、伊那谷と木曽谷のし烈な誘致合戦があり、郷土の国会議員始め先人は、国家的見地と伊那谷の将来を踏まえて議論を行いました。そして木曽谷には御料林があることや建設に関する制約が少なかつたこと等もあり、明治27年中央本線は木曽谷経由と決定しました。

当時、飯田で漆器店を営んでいた先代伊原五郎兵衛は、「伊那谷にぜひとも電車を通じた」。

飯田駅は、伊那谷全体の繁栄を願つた住民の強い思いから、歴史的に交通の結節点でアクセスも良く、城下町として発展してきた現在の場所に設置されました。飯田

2代目伊原五郎兵衛は、父の志を引き継ぎ、今の飯田線を建設する活動に尽力しました。伊那谷の各町村を回り資金を集め、伊那谷の将来のためには鉄道が必要であることを説いて回りました。

こうして数々の困難を乗り越えて、大正12年8月には、現在の飯田駅が完成し、辰野と飯田間が全通しました。



線は、平成になつた今でも、多くの会社員や高校生、お年寄りの方などが、通勤、通学、病院や買い物に行くために利用しており、先人の恩恵を享受しています。

今、先人たちが描いた飯田線と飯田駅への思いは、昭和47年頃に移転されていた伊原五郎兵衛翁の碑を飯田駅につながり、この3月には碑が飯田駅に戻りました。

今、再びその思いを リニア飯田駅へ

飯田線建設活動に尽力した伊原五郎兵衛と当時の住民の思いが、リニア中央新幹線実現へつながります。国において議論が始まり、リニア実現に向けた新たな段階に入っています。リニア飯田駅設置を確実にする正念場であり、リニア実現を見据えて、どのような地域を目指すのか、地域を挙げた議論を行い一丸となつて取り組む必要があります。リニアの実現によりどのような影響があるか調査した結果の一部を下に掲載しました。

調査結果を踏まえ、飯田

線にかけた伊原五郎兵衛と

住民の思いを学び、地域全体

にあまねくリニア効果が得

られるよう、未来へ紡ぐ「地

域の将来像」を議論していく

ましょう。

リニアが実現すると…

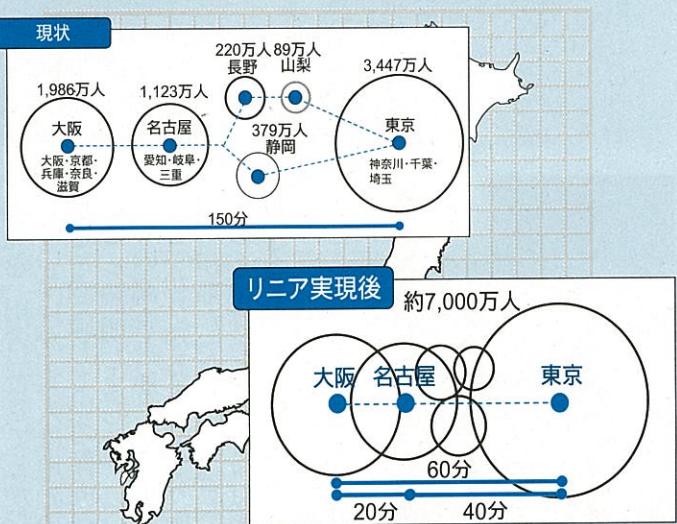
わたしたちの地域にとって、リニア中央新幹線飯田駅設置が実現すれば、東京、名古屋、大阪など三大都市圏に数十分でアクセスできるようになり、まさに世界につながる「どこでもドア」の扉が開くことになります。また、中央自動車道や三遠南信自動車道などの併用により、中馬交流で栄えたかつてのように、長野県の南の玄関口、三遠南信地域の北の玄関口として、両圏域に大きな効果をもたらす交通の結節点の役割を果たすことになります。

リニア都市圏域の出現

東京—名古屋—大阪間は、現行の約150分から半分以下の約60分で結ばれます。制約を受ける移動時間が短くなり、往来が容易となることで、約7,000万人の都市圏が出現します。リニア都市圏の出現は、日本の国際競争力の優位性の確保や日本経済の持続的発展につながることとして期待されています。

飯田下伊那地域の時間圏の変化

リニアの実現は、首都圏や中京圏までの移動時間が大幅に短縮されることになります。このことによって、飯田市からの90分圏域人口は、150万人が950万人に、事業所数は、8千事業所が64万事業所に増加します。また、中部国際空港、東京国際空港(羽田)、成田国際空港へのアクセスが格段に向上します。



リニア中央新幹線飯田駅設置総決起大会 結いの力を結集し、大きなうねりを

リニア中央新幹線飯田駅設置を目指して、5月8日に「リニア中央新幹線飯田駅設置総決起大会」が開催されました。予想をはるかに上回る約2,000人の参加があり、飯田下伊那住民の熱意を広く内外に示す大会となりました。

大会では、飯田高校図書委員会の研究発表のほか、リニアを見据えた地域の将来について基調講演やシンポジウムが行われました。

大会の最後に、「リニア中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を目指す」とする大会決議が採択され、リニア飯田駅実現に向けた第一歩を踏み出しました。

基調講演

地域らしさを見つけて

日本政策投資銀行地域企画部地域振興グループ参事役の藻谷浩介さんを講師に、「リニア時代を見据えた地域活性化とまちづくり」というテーマで基調講演が行われました。

新幹線が通った地域の実例を挙げながら、飯田下伊那地域の可能性を通勤客や観光客、駅前の整備といった視点から論じられました。そして、リニアの効果を活かすには通勤客ではなく定住する人を増やすこと、ゆっくり滞在する観光客を増やすこと、研究機能や開発機能のある工場と企業の本社を増やすこと、飯田下伊那らしい駅前を作ること、とまとめられました。

リニア中央新幹線篠田駅設置協議会

- 観光客は何を「魅力」と感じるか

 - (A) 買はともかく価段が安い ←→ (上) お土産や中身・中身に見合ひの価段
 - (B) 混雑している ←→ (中) ゆとりがある
 - (C) すぐ行ける ←→ (下) 遠くて行けない



りんご並木に代表される
ような、各地区の地域らし
さをこれからどう守つてい
くか考えていく必要があ
る。また、飯田下伊那らしい
おもてなしの精神を伸ばし
ていったらさらに素晴らしい
くなる。

牧野飯田市長

「リニア中央新幹線の実現による地域の将来について」と題し、牧野光朗飯田市長、伊藤喜平下伊那郡町村会長、宮島八束飯田商工会議所会頭、千裕美飯田女子短期大学准教授の4人が意見交換を行いました。

伊藤下伊那郡町村会長
都市民が一つになつて

た。平下伊那郡町村会長、宮島美飯田女子短期大学准教

飯田下伊那地域には、自然の豊かさや人情の深さなど他の地域に誇れる素晴らしいところが多い。

千飯田女子短期大学准教授
曰ごろの「気づき」を大切に

この地域の風光明媚などころを壊してはいけない。市街地、中山間地、山間地、それぞれの良さを残したい。また伝統芸能や文化を守るためにも、外から訪れていただけの魅力ある地域を目指したい。

宮島商工会議所会頭
飯田下伊那から発信

飯田高校図書委員会の皆さん
が、昨年の文化祭で飯田下伊那地域の自然や伝統文化などについて調査展示した内容を、「いいなだ」にしました。
伊那谷は日本一大きな谷であること、南信州は日本桜の野生種がほとんど見られること、日本の東と西、両方の食文化が結集していることなど、飯田下伊那の魅力を説明しました。
また、飯田下伊那のいいところと悪いところについて調査した結果を紹介し、大人も高校生も「自然が豊かなことが魅力だが、交通が不便」と感じている。高校生は地元を「田舎」としてしか捉えていないが、大人は地元の良さを認識している傾向がある、と説明しました。
この調査を通じて、足元をしつかり知る大切さと、飯田下伊那が「ただの田舎」ではなく、「魅力あふれる自慢のふるさと」だということがわかつたとのまどめに、参加者からは大きな拍手が寄せられました。

いいものがいっぱい

リニア将来構想検討会議

地域の将来像を明確に

今後の進め方

「不易流行」を指標に

南信州地域は、リニア中央新幹線の開通と飯田駅設置に向け一丸となって結束し、リニアメリットを最大限に活かした地域の将来像を検討するとともに、地域全体で共有するためのビジョンを策定するために、「リニア将来構想検討会議」を設置しました。

この会議は、有識者会議、検討会議及びワーキンググループ(WG)の3部会をもつて構成し、公開により実施いたします。

有識者会議は各界の専門家12名と市町村長で組織し、南信州地域に対する可能性やメッセージを提言していただきます。

WGは各団体推薦者と市町村職員により「産む・育てる・学ぶ」「住む・交流する」「働く」「環境」のテーマ別に検討を行います。

検討会議は、各団体代表

者で組織し、有識者会議の提言やWGでの検討結果を踏まえて、11月を目途にビジョンの策定を行います。

「不易流行」って、聞きなれない方もおられると思いますが、芭蕉一門の俳風を語った「不易流行其基一也」

から引用です。不易とは「人の心から社会の隆替まで世の中の森羅万象を司る不变の法則、時をこえた真理」を表し、流行とは「時代性や環境条件により時に法則を打破するさまざまなかも、この不易と流行の基は一つで、不易が流行を行なうことが不易を動かすというも

のです。リニア中央新幹線という新たな高速交通網が設置されると、まさに「流行」と呼べる劇的な変化がこの地域にもたらされ、「見えるべきもの」「変わらざる得ないもの」「新たに加えるものが」生じます。

一方で、「不易」と呼ぶべき美しい自然や先人が培ってきた歴史や文化・伝統などの「変えてはいけないもの」「守るべきもの」があります。

今回の将来構想を議論するにあたっては、「不易流行」を指標として検討し、調和のとれた持続可能な地域づくりに資するビジョンを策定します。

リニアに関するよくある声

日常生活への影響や自然環境への影響は?

日常生活への影響としては、電磁波や騒音、振動などが考えられます。平成21年7月に国土交通省超伝導磁気浮上式鉄道実用技術評価委員会で、山梨リニア実験線のデータを基にした評価が行われ、それぞれの項目について基準値を下回る技術が確立しているとの報告がなされました。国土交通省交通政策審議会でも、この報告を受けて技術的な検討事項には概ね目処がついた、とされているところです。

自然環境への影響についても、環境アセスメントによって沿線の生態や絶滅危惧種などへの影響が調査されることとなっているほか、交通政策審議会では広域的な視点からの検討の必要性が提起されており、幅広い視点からの影響調査が行われるものと考えています。

飯田駅ができるとどんな地域になるの?

飯田駅設置が実現すれば、三大都市圏との移動時間の短縮、交流・定住人口の拡大、経済波及効果といったプラス面の効果が期待される反面、いわゆるストロー効果などのマイナス面も懸念されます。

現在実施しているリニア将来構想検討会議の有識者会議で、この地域の可能性について様々なご意見をいただきたいと、そういうご意見を踏まえながら検討会議及びワーキンググループでプラスの面を最大限に引き出し、マイナスの面を最小限に抑える地域の将来像を検討していきます。

ルートはどうなるの?

現在、国の交通政策審議会でリニア中央新幹線に関する審議が行われています。この審議会で、JR東海や沿線自治体、有識者からのヒアリング等を経て、営業主体や建設主体、ルートの方向性などが議論され、中間報告が出される予定です。年内に中間報告が出されるとの見通しも報道されているところですので、審議の状況を注視していきたいと考えています。



みんなで考えようリニアを見据えた地域の未来を



Iさん家族が暮らす小さな世界都市・飯田の2040年～

三十年後のIさんの生活を描いてみました。

皆さんもリニア飯田駅のある暮らしを考えてみませんか。リニア飯田駅がある地域の未来は、どのような世界でしょうか。今から三十年後の地域に暮らすIさん一家の姿を見てみましょう。

Iさんは、目の前に南アルプスが広がる山の生活にあこがれ、奥さんと一緒に遠山郷に住み、日本伝統芸能研究センターに勤めています。霜月祭りをモチーフにしたアニメ制作の指導もします。

遠山郷から三遠南信道を経由すれば30分でリニア飯田駅へ行けるため、多くの研究者や芸術家、クリエーターたちが訪れ、新たな芸術文化が花開いています。

妻は、人形劇フェスタで訪れた際、文化の薫り高きまちに魅了され、観光企業にIターン。今では、リニアで訪れる国内外の観光客に黒田や今田の人形浄瑠璃などを案内しています。

両親は、山あいにある環境に優しい地域産材を利用した高齢者向けの住宅に住んでいます。飯田下伊那地域は、こうしたエコハウスなどが普及し、環境モデル都市の目標値はすでに達成されています。80歳を超えた両親は、公民館の講座に参加し、生涯健康・生涯現役の生活を謳歌しています。

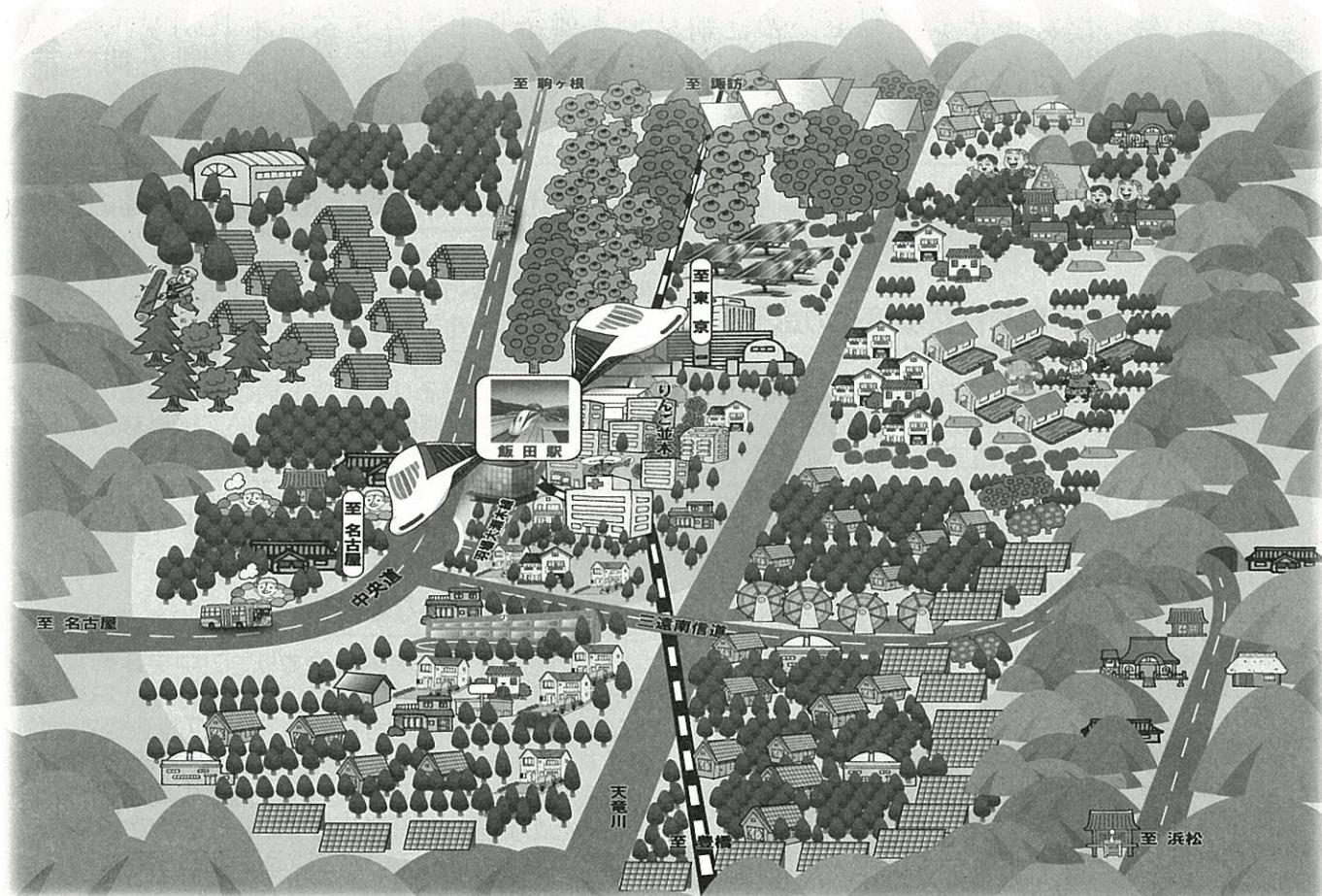
息子は、中心市街地で暮らしています。森に囲まれたソフ

トコンテンツを開発する研究所で働いており、本社がある東京へもリニアで週2回通勤しています。飯田下伊那地域には、このような研究施設がいくつもあり、研究開発の産業集積として連携しています。

娘は、韓国の大学教授と結婚し、地域が一望できる山のふもとに暮らしています。大の祭り好きで、今年のお練りまつりでも大活躍。夫は、暮らしの拠点を飯田下伊那地域におき、研究のため、世界を駆け巡っています。

また娘は、中央道や三遠南信道で来る諏訪の御柱祭のグループや浜松まつりの廻揚げのグループと交流をしています。さらに、リニアを使って東京や名古屋のまつりのグループとも交流をしています。

最後に、Iさんの楽しみについてふれましょう。Iさんは、息子の家を訪問した時に、りんご並木を散策することが楽しみです。親と子の三代にわたって、りんご並木の手入れをしたIさん。今でも、りんご並木を歩くたびに、まちの誇りを感じます。



桐林クリーンセンター

【21年度ごみ搬入量】

桐林クリーンセンターへ搬入された21年度の燃やさごみの量は、次のとあります。13市町村平均で前年度比96.31%と減少しています。一人ひとりの分別リサイクルへの取り組みの成果と見られます。引き続き意識を持ってごみの減量にご協力下さい。

【「生ごみも資源」です。】

・毎年夏場は水分の多い果物・野菜くずなどの生ごみが多くなります。市町村で補助制度を設けている生ごみ処理機やコンポスト容器を活用し(補助制度はお住まいの市町村役場へご確認下さい。)農地へ還元する等の取り組みを進め、焼却処理する量をできるだけ減らしましょう。やむを得ずごみとして出す場合は、新聞紙へ包める程度まで水切りをしてからごみ袋へ入れるなどのご協力を特にお願いします。

★☆ ちょっと 待て そこのごみ まだ活かして 使えませんか ☆★

(単位:t)

	燃やさごみ搬入量		
	20年度	21年度	前年度比
飯田市	19,035.99	18,190.84	95.6%
松川町	1,633.82	1,569.93	96.1%
高森町	1,097.63	1,138.95	103.8%
阿南町	373.26	381.35	102.2%
旧清内路村	29.82	—	—
阿智村	829.22	818.14	98.7%
平谷村	24.60	21.88	88.9%
下條村	286.90	280.28	97.7%
壳木村	49.84	48.71	97.7%
天龍村	175.05	161.63	92.3%
泰阜村	95.34	95.98	100.7%
喬木村	571.81	577.65	101.0%
豊丘村	481.60	486.23	101.0%
大鹿村	79.88	78.42	98.2%
合計	24,764.76	23,849.99	96.31%
前年度比	97.35%	96.31%	

信州ドクターへり について

飯田広域消防では
消防防災ヘリ・ドクターへりの
積極的な活用に取組んでいます。



H21 恵那山トンネル防災訓練に参加

- ◎信州ドクターへりは佐久総合病院に常駐しています。
- ◎医師や消防本部からの要請で出動し、およそ40分前後で飯伊地域のヘリポートに駆けつけます。
- ◎ヘリコプターに乗ることで特別な費用負担はありません。
ただし、救急現場で行った医療行為に対しては医療保険の範囲内で医療費がかかります。

平成22年南信州広域連合議会【第1回臨時会】

平成22年6月1日(火) 飯田広域消防本部3階大会議室

南信州広域連合監査委員に村松積議員を選出

平谷村議会議員の任期満了に伴い、新たに広域連合議会議員に選出された村松是伸議員を迎、平成22年第1回臨時会が1日間の会期で開催されました。

提出議案は報告案件1件、人事案件1件の2件で、それぞれ原案のとおり承認・同意されました。

・・・【議案の内容】・・・

報告第1号 専決処分の承認を求めるについて

* 平成21年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算(第2号)

議案第13号 監査委員の選任について

* 平谷村議会議員の任期満了に伴い、議会選出の監査委員に、新たに村松積議員を選出。

・・・【全員協議会】・・・

リニア将来構想検討会議の経過報告について

* リニア将来構想検討会議の有識者会議・検討会議・ワーキンググループの3つの会議の経過報告があり、聞きあくと集約されました。

南信州定住自立圏について

* 南信州定住自立圏に関する財政措置について説明があり、聞きあくと集約されました。

消防の広域化について

* 南信州広域連合としては、消防本部体制の方向性(組織体制の選択)について、「当面、現在の消防体制を維持し、消防救急無線デジタル化とそれに対応した指令業務の共同処理について、協議を行う。」ということを、6月の中南信消防広域化協議会に報告するとの説明があり、了承されました。

南信州広域連合の現況について

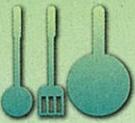
* 平成22年度南信州広域連合の当面する課題、平成21年度の事業実績の概要について説明があり、聞きあくと集約されました。

議員研修視察について

* リニア関係の視察研修を実施することについて説明があり、了承されました。



わたしのおすすめ味自慢



阿智村 うるぎ米コロッケ「米コロ」

おいしい空気ときれいな水で育ったうるぎ米たっぷりのコロッケ「米コロ」が誕生!!現在はイベントでの販売に限られていますがたちまち売り切れとなる人気者です。

壳木村役場 後藤裕紀

阿智村

大人になったあかねちゃん

江戸時代から清内路で栽培されていた伝統野菜の「赤根大根」から、こんな「焼酎」が生まれました。日本でこれほど個性がはっきりしている焼酎はない(日本ソムリエ協会常務理事 高野豊)と、評価をいただいている。一度、勇気を持って味わってみませんか。

阿智村 櫻井 久江



Takagi



喬木村

いちご・ブルーベリージャムとジュース

喬木村ではいちご狩りが盛んです。農家の皆さんはそれを使ったジャムも作っていて、特にいちごの甘酸っぱさと大粒の果肉の触感を残したジャムはとても好評です。

また大島、氏乗地区で行われるブルーベリー狩りも好評でブルーベリーを使った手作りのジャムとジュースはとても美味しいので、ブルーベリー狩りの際にぜひご賞味下さい。

(連絡先 たかぎ農村交流研修センター)

電話 0265-33-3999



南信州広域だより VOL.51 2010.6

南信州広域連合 飯田市追手町2丁目678 (長野県飯田合同庁舎内)
TEL 0265-53-7100 FAX 0265-53-7155 URL <http://mi7mi.org/>
南信州の観光情報は「南信州ナビ」へ <http://www.ii-s.org/>

minami
Shinshu
ニッポンの日本。

